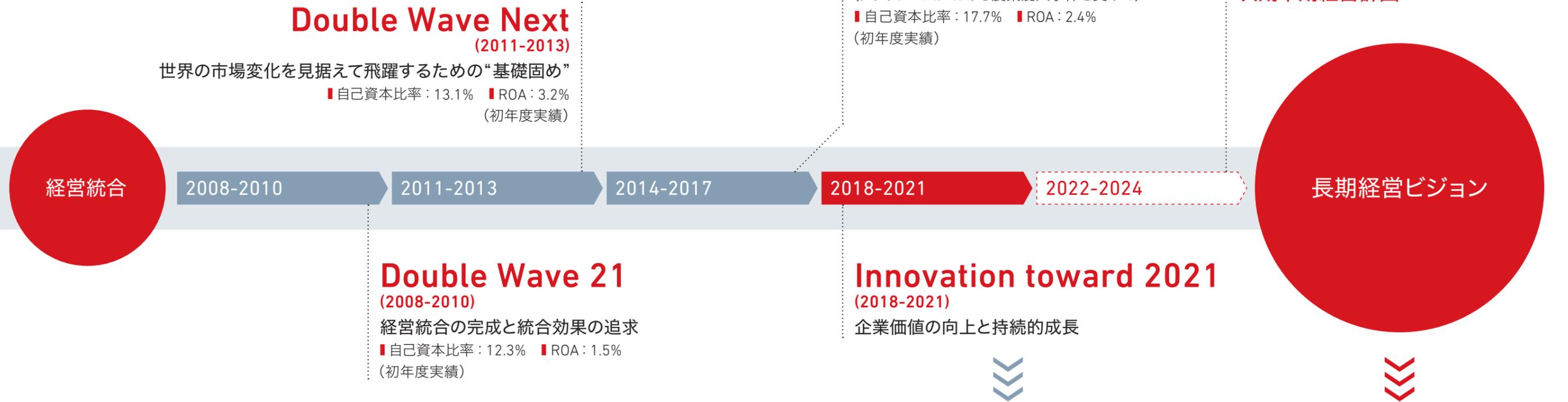


長期経営ビジョン実現に向けた中期経営計画の実践

マルハニチログループは、2018年度から2021年度までの4カ年を対象期間とするグループ中期経営計画「Innovation toward 2021」を策定し、2021年度が最終年度となります。本計画は、「マルハニチログループ理念」の実現をめざすため、グループ全体のありたい姿を示す「長期経営ビジョン」を明確化し、その実現に向けた最初の4年間と位置付けています。また、本計画とあわせ「サステナビリティ中長期経営計画」、「新コーポレートブランド戦略」を策定し、さらなる企業価値の向上に努めています。



中期経営計画「Innovation toward 2021」

収益力の更なる向上

- 水産資源アクセスを最大限に生かしたバリューチェーンを再構築
- 加工食品事業における収益拡大

成長への取り組み

- 国内外における水産事業バリューチェーンの拡充
- 加工食品事業生産拠点への積極的な投資を実施
- 中長期的な成長領域への先行投資を実施

経営基盤の強化

- 経営戦略を支える、安定的な財務基盤の構築
- 研究開発力、技術力の強化
- 人財・ブランド・ITインフラの強化

サステナビリティ中長期経営計画

マルハニチログループは、いまよりもっと「サステナブルな企業グループ」へ

「持続的な企業価値の向上に取り組む企業グループ」へ
「持続可能な地球・社会づくりに貢献する企業グループ」へ

「経済価値」の創造
「総合食品企業」としてのさらなる成長・発展へ

「社会価値」の創造
ステークホルダーの安全・安心、満足度の向上へ

「環境価値」の創造
地球環境保全にもっと貢献する企業へ

新コーポレートブランド戦略

マルハニチロの新ブランド定義：
グループ理念を実現するために「ビジネス・事業活動」が向かうべき方向性をしめすもの

ブランドの提供価値
マルハニチロは、海と真摯に向き合い、大切に守り、育ててきた確かな知見と深い思いを胸に、新たな「食」の可能性に挑み、世界の人人に、生きる活力を提供する

「提供価値」を体現するブランドのありたい姿
海の広さ、深さ、厳しさ、やさしさを知りつくした“母なる海” —Mother Ocean—のような存在となる

「ありたい姿」を端的に伝えるブランドステートメント
海といのちの未来をつくる
(英文：For the ocean, for life)

- ▷ グローバル領域で「マルハニチロ」ブランドの水産品、加工食品を生産・販売する総合食品企業
- ▷ 水産・食品の枠組みを超えたバリューチェーンを展開し、収益の拡大化を実現
- ▷ 世界No.1の水産会社としての地位を確立
- ▷ 冷凍食品・介護食品の国内No.1企業としての地位を確立
- ▷ 水産物由来機能性材料のリーディングメーカーとしての地位を確立